

一般社団法人 日本RV協会広報誌 JRVA

JRVA PRESS

JAPAN RECREATIONAL VEHICLE ASSOCIATION PUBLIC RELATIONS MAGAZINE

2022.WINTER

冬旅こそキャンピングカーの
本領発揮!!



レンタルキャンピングカーで行く
冬の信州満喫旅

レンタルキャンピングカーで行く 冬の信州満喫旅

キャンピングカーはウィンターシーズンでも楽しめる!

雪道の運転、寒さなどに不安を感じるかもしれないが、そこはキャンピングカーがしっかりとカバーしてくれるのだ。ジャルバくんとお姉さんも、新幹線とレンタルキャンピングカーを使って、冬の信州を満喫した様子。まずは北陸新幹線で長野へ向かい、冬の信州満喫旅がスタートした。



ONE DAY
IN THE LIFE

9:30

マクレント長野
長野市

地元ならではの安心感 冬装備もしっかりと準備

朝イチの北陸新幹線で長野に向かったお姉さん。東京駅から約1時間30分。あっという間に雪の降る長野駅に到着した。そして、駅から約6kmのレンタルキャンピングカー「マクレント長野」へ移動。電車移動で睡眠も十分に取れているし、ストレスフリーでここまでやってきたぞ。



キャンピングカーのレンタルでも、普通自動車のレンタルと同じ。契約内容を確認して、書類に必要事項を書き込む。冬の運転など、不安なことも、地元長野県のスタッフがしっかりとアドバイスしてくれるのだ安心だ。

冬のキャンピングカードライブ 雪の積もるスキー場へGO!!

クルマの説明をしっかりとしてもらい、本日の目的地であるスキー場へ向かって出発。キャンピングカーでの雪道ドライブに不安を感じつつも、テンションが上がるお姉さん。今回はジャルバくんと長野県のキャンピングカービルダー、フロット・モビールの高森さんと合流する予定になっている。待ち合わせ場所までは雪がほとんどないので、まずはキャンピングカーのサイズ感覚を身につける慣らし運転から。特に高さがあるので、木などにぶつからないように注意しながら、ステアリングを握った。



Check!

ヒーターなど、冬装備の使い方をしっかりとレクチャー。キャンピングカーがあれば、寒さも気にならない。



Check!

雪道を想定して、スタッドレスタイヤが準備されていた。地元ならではの装備に安心感を感じてしまう。



いざーっ！
出発っ！

マクレントジャパン長野店はキャンピングカー製造メーカーのかーいんてりあ高橋が運営しているキャンピングカー・レンタル店。貸し出しもショップの専門スタッフが対応してくれるので安心。メンテナンス工場も併設されているから、クルマの状態はいつもベストコンディション。冬装備もしっかりと揃っているの、冬のレンタルにおすすめのショップだ。

マクレントジャパン長野店(有限会社かーいんてりあ高橋)

住 所: 長野県長野市真島町1551-1 電 話: 026-285-6390

営業時間: 9:00~18:00 定休日: 月曜日・第3日曜日

<https://tabirabo.com/mcrent-nagano/>



もしもし

ジャルバくんのお友達、長野の陽気なお兄さんこと、プロットモバイルの高森さんに電話して地元をアテンドしてもらうことをお願い。



©2022 Google

国道沿いにある道の駅。天気の良い日は志賀高原の山々を眺めることもできる。地粉を使った絶品の蕎麦や地元のフルーツで作ったソフトクリームなど、ここでしか味わえないグルメもたくさんある。

道の駅 北信州やまのうち

住 所：長野県下高井郡山ノ内町大字佐野393-2
電 話：0269-31-1008 営業時間：8:30～18:00
駐車場：大型：13台／普通車：40台（身障者用5台）

ONE DAY
IN THE LIFE
11:00
道の駅
北信州やまのうち
下高井郡

プロフェッショナルおすすめ 信州ドライブのスタート

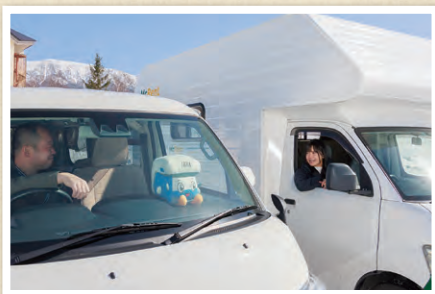


お勧めの長野
ご案内します！

今日はよろしく
お願いします。

自分が作っているシュビーレンで登場した高森さんとお友達のジャルバくん。手ぶらでやってきたお姉さんのために、スキーのセットなどを準備してくれた。地元のグルメや観光地を紹介してもらいながら、雪道のドライビングテクニックも教えてもらう予定だ。天気が良かったので、マクレントジャパン長野店から道の駅北信州やまのうちのまでは順調！この後、山の中に入っていき、雪道のドライブになるので、高森さんが先頭を走行して、お姉さんが後ろから追いかけることに。後ろを気にしながら、スロースペースで進む、優しい高森さん。

ONE DAY
IN THE LIFE
11:30
長野県下高井郡
山ノ内



ここからは注意しながら前進 少し登ると雪道が現れた

街を離れて、山へ向かう2台のキャンピングカー。晴天に恵まれて、道路の雪も溶けていたが、山に入ると一転。白銀の世界が広がっている。準備不足で山へ入っていたら大変なことになっていただろう。スタッドレスがしっかりと積雪をグリップして、グングンと山道を登っていく。2台は準備万端！日陰では、さらに慎重に速度を一定にして通過していった。

スキーゲレンデが広がる志賀高原のなかでも、最も奥地にあるのが奥志賀高原スキー場。雪質がよく、多彩なゲレンデがファミリーから本格的なスキーヤーまで、幅広い層のユーザーを引き付けている。全長3kmのダウンヒルは信州の雄大な自然を思いっきり堪能できるコースだ。ホテルも充実していて宿泊するのにも適している。

奥志賀高原スキー場

住 所：長野県下高井郡山ノ内町奥志賀高原
電 話：029-34-2225
<http://www.okushiga.jp>



わくわく！
急に雪道だ！

落ち着いて
ゆっくり
行きましょう！



ちよつと
休憩しよう！



キャンピングカーでの雪道ドライブは緊張の連続。スキー場に着いたらシュビーレンの中でちょっと一息。その間に高森さんがスキー道具を準備してくれていた。



McRent
スキーも楽々
載せちゃえる
んですね♡

コンパクトだけど
荷物もいっぱい
入りますよ！

スキーセットを持ってきた高森さん。シュビーレンはコンパクトなボディだけど、床下が全部収納スペースになっていて、スキー板などの長尺物も収納できるのが便利。



ジャルバくんも久しぶりの雪に大興奮。でもスタッドレスを履いていないので、雪道はちょっと不得意。お姉さんの楽しそうな雰囲気な流されて、スキーに挑戦してみたくなったようだ。



奥志賀高原スキー場スポーツバー

場所：センターハウス2F 営業時間：11:00～17:00(LO 16:30)

ONE DAY
IN THE LIFE
12:00
奥志賀高原スキー場
下高井郡

疲れたら早めの休憩
のんびり旅を楽しむ

朝起きて、新幹線に乗ってきたのに、ここまでスキーを楽しめるとは、お姉さんも驚き。長距離ドライブをしていないので、それほど疲れていないのがうれしい。レンタルキャンピングカーの旅ならではの充実感がある。昼前には思う存分スキーを楽しんだので、ゲレンデ内の飲食店でのんびりと休憩する3人。今回は着替えもキャンピングカーの中でできるので、時間的にも余裕も生まれた。「さあ、次はどこに行こう?」と相談中の様子。その結果、信州のグルメを求めて、高森さんおすすめのショップへ行くことになった。



ONE DAY
IN THE LIFE
15:00
いろは堂 小布施店
下高井郡

キャンピングカーで移動 風情ある街並みを楽しむ

「ぜひ食べてほしい」と高森さんがおすすめしたのが、地元の名物おやき。情緒あふれる街並みで有名な小布施の名店に向かった。コンパクトな2台のキャンピングカーは駐車場もすぐに見つかる。クルマを停めたら、街を散策しながら、目的のおやきのお店を目指した。野菜など、いろいろなタイプがあって目移りしてしまう3人。店内での飲食ができる、ということでお茶と一緒におやきを頼張る御一行。



外はカリッとしていて、中がふわふわでもちもちしているいろは堂のおやき。定番の野沢菜など以外にも、季節に合わせた限定のナスや舞茸などもある。あんこなどが入った甘味タイプもあるの、食事にもおやつにもベストマッチ。



モチモチの生地で具材を包み、油で軽く上げてから、高温の窯で焼き上げるのがいろは堂の特徴。こんがり、ふっくらとした、焼きたての食感を店舗で楽しめる。

いろは堂 小布施店

住 所：長野県上高井郡小布施町大字小布施上町977

電 話：026-214-6539

営業時間：9:00～17:00 定休日：不定休

<https://www.irohado.com>



湯YOUパークは、くるま旅クラブ会員様のみ利用可能な施設。温泉施設のフロントで会員証を提示して宿泊の手続きを行う。施設の使い方や注意を聞いて、許可証を受け取ったら完了。温泉近くで宿泊できるのが湯YOUパークの強みだ。温泉旅行には活用したいサービスといえるだろう。

ONE DAY
IN THE LIFE
16:00
豊野温泉 りんごの湯
下高井郡

キャンピングカー旅に便利 湯YOUパークで温泉泊

長野に来たら温泉も楽しみたい！ ということで、キャンピングカーが宿泊できる湯YOUパークを利用してみた。温泉施設のフロントで受付をして、駐車場にクルマを停めたら、温泉のある施設でのんびり。1日の疲れを温泉でいやす。湯YOUパークは全国の温泉施設や温泉旅館にあるので、湯YOUパーク巡りで、温泉旅行を楽しむのもいいだろう。

詳しくはくるま旅クラブ (<https://www.kurumatabi.com/>) を参照。



地元のりんごを浮かべた「りんご風呂」が有名。りんごの香りが漂い、温泉でのいやす効果がさらに高まる。開催日は毎月5日、15日、25日なので、カレンダーをチェックして豊野温泉りんごの湯へいってみよう。

肌がしっとりすべすべする弱アルカリ性の温泉で、美人の湯として有名。5のつく日には湯船にりんごを浮かべる「りんご風呂」が楽しめる。施設ではイベントも多く、本格的な食事もある。

豊野温泉 りんごの湯

住 所：長野県長野市豊野町石417 電 話：026-257-6161

営業時間：10:00～22:00 (最終入館受付21:30)

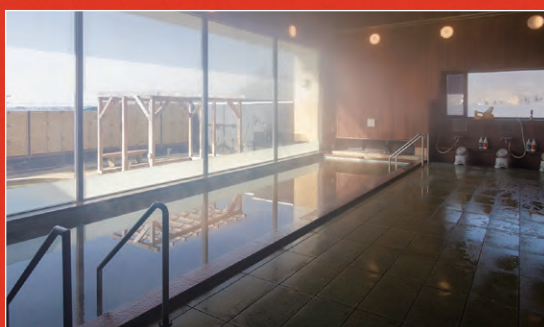
休 館 日：毎月第4火曜日(祝日の場合は翌日)、1月1日

入 館 料：大人(中学生以上) 18:00まで410円、18:00から350円

小学生 18:00まで300円、18:00から250円

幼児 無料

<https://ringonoyu.co.jp>



今日は
お疲れ様

ありがとう
ございました。

ONE DAY
IN THE LIFE
19:00
豊野温泉 りんごの湯
下高井郡

広い室内でリラックス 楽しい1日の終わりは車内で

温泉に入ってさっぱりした3人。施設で販売されていた、リンゴジュースなどをテーブルに広げて、宴会がスタート。今日1日の旅を振り返ると、新幹線で長野に来て、キャンピングカーでいろいろな場所を回ったことが話題に。時間も有効に使えて、内容の濃い充実した1日となった。そして、最後には広いキャンピングカーでのんびりと過ごす。この上なくぜいたくな時間を過ごしているように感じるのはキャンピングカーのおかげだろう。



温泉施設の目の前で泊まり。キャンピングカーだからこその醍醐味だ。トイレなどは施設を利用できるので、コンパクトなキャンピングカーでも問題なし。



夜はバンクベッドを利用することにした。リビングレイアウトを展開せずにすぐに就寝できるのが便利。ヒーターの熱で車内上部が温められ、ぬくぬくで気持ちいい。

車内が広いから
ストレッチも
楽々できちゃう♡



車内が広いので伸びをしてもこの余裕。温泉後のストレッチも楽々にできるのがいい。体をほぐしてリラックスモード。スキーマの疲れもすっかりと取れた様子。

自由に行動できるキャンピングカー旅はお得がいっぱい

移動
手段

McRent
THE SMART WAY TO RENT MOTORHOMES.

コンフォート・スタンダード
CFS-02

24時間(平日) 23,000円

宿泊
施設

湯YOU
THE SMART WAY TO RENT MOTORHOMES.

豊野温泉 りんごの湯
駐車場

1泊(1台) 1,000円※

合計24,000円~!! 家族4人なら1人6,000円~で新しい旅が楽しめます!!

※ 湯YOUパークのご利用にはくるま旅クラブの入会が必要です。上記はプレミアム会員料金。スタンダード会員は1,500円。詳しくはくるま旅クラブホームページをご確認ください。

冬旅こそキャンピングカーの本領発揮!!

安全&快適に 楽しむポイント解説

雪道の運転は慎重に 路面の状況を常に確認

冬の走行で注意しなければいけないのは、雪道での走行。特にスキー場へ行く時、ゲレンデ近くは道路が整備されているが、峠を超える時など、予想を超える積雪に見舞われることもある。キャンピングカーを借りる時は、スタッフに行き先を伝え、おすすめの道順などを聞いておくのがいいだろう。雪のある地域でキャンピングカーを借りるのであれば、しっかりと雪対策されているが、都心部からロングドライブで雪のある地域に行く時などは注意が必要。スタッフに相談し、しっかりとした冬対策をしておくことが大切。



雪や氷をしっかりとつかむ 冬の走行にスタッドレス

スキー旅行などに利用するのであれば、レンタルキャンピングカーがスタッドレスタイヤを履いているかを確認しておこう。スタッドレスタイヤを履いているからといって過信は厳禁。雪道や凍結した道路の表面をタイヤがしっかりとつかんでいるかをチェック。最初は難しいが、走り出した時やブレーキを踏んだ時の感覚で、その効果を確認できる。古いスタッドレスタイヤなどは凍結道路ではしっかりとグリップを発揮できないので注意が必要だ。



スピードを抑えて タイヤと路面をチェック

圧雪道路であっても、雪の下が氷で覆われていることもある。日陰のカーブではワダチ部分が凍っていて、ステアリングを取られたりもするので、スピードは控えめに。今回も、クルマを停めて、道路をよくチェックしてみると、氷の上に薄く雪が積もっている状態だった。「こういう場所は特に分かりづらいから」とアドバイスする高森さん。さすが雪国のキャンピングカービルダーらしく、雪には慣れている。



日中でも日陰に入ると道路が凍っていることがある。不安を感じたら安全な場所にクルマを停めて、路面の状況を確認して、安全な走行が可能か判断しよう。キャンピングカーは車両が重いので、滑り始めると止まりづらいので、無理はしないように。

キャンピングカーは寒い冬にも強いのか？

キャンピングカーのベストシーズンは1年中。冬でも多くのユーザーがキャンピングカーを楽しんでいる。普通のクルマでは寒くて、エンジンを切ったたらずぐに底冷えしてくような寒さを感じてしまうが、キャンピングカーはしっかりとした断熱処理が施されているクルマが多いので、室内の気温をキープしやすい。また、冬のキャンピングカーには強力なFFヒーターがあり、どんな極寒の場所であっても快適な環境が手に入れられる。キャンピングカーは寒い冬にも強い。だからこそ、寒い冬が来ても、キャンピングカーを利用して、旅行に行きたくてしまうのだ。



冬の旅&車中泊を可能にするキャンピングカー装備

ポカポカの環境を提供 FFヒーターで快適空間に

キャンピングカーの暖房設備で有名なのがFFヒーター。燃焼部分が独立し、燃焼に関する吸排気が室内の空気を経由しないので、キャンピングカーなどの密閉された空間で使用することができる。しかも、その暖房効果は高く、真冬であっても室内はポカポカ。FFヒーターの吹き出し口は右の写真のような形になっていることが多い。吹き出し口の前には物などを置いておかないようにして、暖かい空気がスムーズに流れるようにしておこう。



⚠ FFヒーター利用時は、排気管付近の雪をチェック!!

FFヒーターの使い方は簡単。スイッチを入れるだけで、数分後に暖かい空気が吹き出してくる。しかし、利用する前にチェックしなければいけないことがある。それは、車外に取り付けられたFFヒーターの排気管が雪などで覆われていないかを確認すること。もし、雪などに覆われていると、不完全燃焼や排気ガスが車内に逆流する原因に。夜通しFFヒーターを使うのであれば、雪が吹き溜まる場所に排気管が出ていないかなども確認しておこう。場合によっては、雪をどけたり、キャンピングカーの位置を移動しなければならない。



普通車とはボディが違う 断熱構造&施工で快適空間に

キャンピングカーを作っているビルダーによって、その断熱の方法は違うが、快適な空間を提供するために、各社がいろいろな方法で断熱処理を行っている。例えば、アルミパネルと断熱材などを組み合わせた高断熱パネルを利用する構造はヨーロッパのキャンピングカーでも多く採用されている手法だ。

特殊な断熱素材を塗ったり、吹きつけたりする方法もある。バンコンなどクルマの車体をそのまま利用する場合、室内の壁とクルマのボディの間に断熱処理をしなければならない。その時、住宅などで利用される断熱材を使ったり、特殊な断熱素材を吹きつけることがある。この手法も各社独自の方法がある。



※ メーカーや車両により、断熱加工のされていないモデルもございます。詳しくは販売店にお問い合わせください。